学位プログラム：社会基盤工学　カリキュラムマップ（地球総合工学専攻　社会基盤工学コース）

学習目標	教育目標との関連性				博士前期課程								博士後期課程					
	最先端かつ高度な専門性と深い	高度な教養	高度な国際性	高度なデザイン力	1年				2年				1年				2年	3年
					春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期		
地球環境や地域の多様な文化に対する学際的見識と倫理観を身につけている。	○	○	○		専門共通科目 フューチャー・デザイン 高度教養教育科目 専門共通科目 高度国際性涵養教育科目 地球総合工学特論								研究指導・博士論文					
社会基盤工学の専門的・多面的学力を身につけている。	○	○			専門各論科目 材料構造：構造解析学特論　応用鋼構造学　応用コンクリート構造学 水工：水工計画論　波変形論　環境水理学特論　海浜変形論 地盤：地盤解析特論　地盤環境工学 計画：応用システム分析　交通・地域計画論　交通システム分析論				修士論文 専門各論科目 構造材料学特論 輸送現象論				専門科目 材料構：設計解析学特論 水工：水環境動態論　沿岸流体運動ｼｽﾃﾑ論　水環境保全論　海洋波動論 地盤：地盤力学特論　地圏工学特論 計画：交通ｼｽﾃﾑ分析学特論　交通・地域計画学特論					
地球環境と人間社会の現象を理解し評価する力を身につけている。	○	○		○														
環境・性能・コストを総合的に考慮し解決を図るマネジメント力を身につけている。	○			○	専門科目（マネジメント系） アセットメトリクス特論　国際プロジェクトマネージメント論													
課題を理解し計画・デザインをまとめる力を身につけている。	○			○														
英語により発表・討論する力を身につけている。	○		○		高度国際性涵養教育科目 工学系海外インターンシップⅠ 工学系海外インターンシップⅡ 工学系海外インターンシップⅢ 高度国際性涵養教育科目 工学英語Ⅰ　工学英語Ⅱ													
自らの考えや解決策を論理的に伝えるコミュニケーション力を身につけている。	○		○		ゼミナール科目 社会基盤工学ゼミナールⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ													
時代とともに変化する社会的要請と技術動向に対処する力を身につけている。		○		○									専門科目 政策プロセス評価特論					
最先端の知識に基づき未来を構想する力を身につけている。	○			○									専門科目 コンクリート構造学特論　鋼構造維持保全特論					
国際的協調を基に社会基盤の長寿命化に貢献する力を身につけている。	○		○	○														